

CASBEE® - 建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版_通称版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v2.3.5)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	町方町・通横町第一地区第一種市街地	階数	地上10F、地下1階
建設地	静岡県沼津市町方町84他	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	402 人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	物販店集合住宅、工場	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2028年11月 予定	評価の実施日	2025年5月29日
敷地面積	2,172 m ²	作成者	株式会社 長谷川建築企画 藤本 功
建築面積	1,362 m ²	確認日	
延床面積	12,392 m ²	確認者	

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能
Q1 室内環境
LR1 エネルギー
LR2 資源・マテリアル
LR3 敷地外環境
Q3 室外環境(敷地内)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.2

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.0

LR 環境負荷低減性

LRのスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.1

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	省エネ基準を満たすうえでF☆☆☆☆の建材を全面的に採用することやGbitクラスのインターネット設備を設置することで、環境に配慮しつつより良い住環境を整備	その他 特になし
Q1 室内環境	各住戸にて断熱等性能等級4を達成 使用する建材はF☆☆☆☆材を全面的に採用	Q3 室外環境(敷地内) 日陰となる箇所を設けるなど敷地内の温熱環境が向上するよう取り組んだ
LR1 エネルギー	断熱等性能等級4、BEI=0.86を達成	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率が81%
Q2 サービス性能	劣化対策等級3を取得 更新必要間隔の長い材を多数採用	
LR2 資源・マテリアル	ODP,GWPの低い断熱材を使用 また躯体と仕上げ材の分別が容易	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される